

S.T.S.

Security Training Session

第4回海外安全対策講座

海外出張者・赴任者向け危機管理訓練 H.E.A.T.[®] short version

一般財団法人エンジニアリング協会

【講座の狙いと特徴】

本講座では、日本企業の危機管理体制を総合的に支援する専門組織である CRISIS MANAGEMENT GROUP (CRISIS MANAGEMENT 株式会社：エンジニアリング協会賛助会員)が、高い専門知識を持ち現場経験も豊富な講師による講義と、海外の赴任先で一般犯罪件やテロに巻き込まれた場合の対処方法に関する想定実地訓練（体験型）を提供します。

本講座では誘拐、テロ、暴動、銃火器、爆発物に関する基礎知識及び自らが生活の中で行うべき危機管理や心構えについて、講義を行います。

また、海外の工場やオフィス、空港、レストランなどで事件や武装グループによる襲撃、誘拐などに巻き込まれた際の対処方法、退避方法、基本行動や心構えなどについて、外国人スタッフを含めたトレーナーとともに想定訓練を行います。

赴任地・出張先が現在は危険地域でなくとも、明日の治安状況は誰にも分かりません。ぜひ本講義をきっかけに、海外のみならず国内においてもふだんから危機管理の意識を高めていただければ幸いです。

【開催概要】

日 時： 2017年6月27日（火） 13:00～16:00

場 所： 一般財団法人エンジニアリング協会 会議室

定 員： 130名

参加費： 会員 無料

非会員 10,000（税込）/人

S.T.S.

Security Training Session

【講程】

13:00～15:00

1. テロリズム概要（座学）
2. 銃火器・爆発物の脅威（座学）
3. 【実地】
4. 暴動とその対策（座学）
5. 【実地】

15:00～15:10（休憩）

15:10～15:40

1. 【想定訓練】空港、レストラン、ショップ
2. 誘拐とその対策（座学）
3. 【実地】

15:40～16:00（総括および質疑応答）

※ 講座で使用した資料の取り扱いについて

本講座で使用した資料の著作権は、特に記載のない限り CRISIS MANAGEMENT GROUP に帰属します。参加企業外での資料および講義内容の無断転載、画像、音声、映像の無断複製・転用を禁じます。

S.T.S.

Security Training Session

【講師】

越智 檜男 （元陸上自衛隊）

防衛大を卒業後、陸上自衛隊に勤務。レンジャー部隊を経て、富士学校教官を務めて2002年一等陸佐で定年退官。2003年～2012年の間、アフガニスタンで実施されたJICA・民間企業などによる復興支援の現地セキュリティを担当。2012年からはNGOアフガニスタン関連セキュリティ業務を担当。

現在、CMS S株式会社にてシニアインストラクターとして講師を務める。

千葉 貢 （元陸上自衛隊所属）

32年間陸上自衛隊勤務の中、カンボジアPKO派遣や陸上自衛隊小平学校語学教育部で教官を経て外務省へ出向。在グアテマラ日本大使館にて勤務後、自衛隊情報保全隊に所属。

現在、CMS S株式会社にて情報分析と危険地でのセキュリティ業務ならびに安全管理責任者として務める。